

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
マルコメ株式会社	代表取締役社長	青木 時男	長野県	製造業	<a href="https://www.marukome.co.jp/">https://www.marukome.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間の軽減や付帯作業の削減などに関して物流委託事業者と共に協議を行い、着荷主に対して積極的な改善提案を行います。
2	A ⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	幹線便の輸送に関しては正パレット・段単位での輸送を推進し、ピッキング・荷積み・荷下ろしの時間を短縮します。
3	A ⑩	リードタイムの延長	発荷主として着荷主のご理解を頂いた上、リードタイムの延長を行い物流委託事業者に対し必要な情報を事前に提供します。
4	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象・地震等が発生した場合、運行の中止・中断が必要と物流委託事業者が判断した際はその判断を尊重します。
5	F ①	少ロット配送の削減	物流委託事業者の配送効率の向上を目的に少ロット配送の削減を行います。
6	F ①	生産拠点の最適化	生産拠点の分散により長距離輸送の削減を行い、効率化を行います。

PR欄	マルコメ株式会社は物流パートナー企業と連携し、効率的・安定的な物流体制を構築する事で持続可能な物流を目指して参ります。
-----	---